

トヨタ会館

トヨタ自動車の本社敷地内にあるトヨタ会館は、トヨタ自動車の中でも最も歴史のある博物館の一つだ。1977年に創業40周年を記念して設立された。鞍ヶ池記念館がトヨタの創業期の歴史を中心に展示しているのに対し、会館は未来志向で、技術や組織の革新にフォーカスしている。

ミュージアムの建物は四角い形をしており、中央には開放的な中庭がある。まず、ロビーエリアには数ヶ月ごとに変更される企画展示がある。来館者は、建物内を時計回りに歩きながら、5つのテーマ別のゾーンを巡ることをお勧めする。これらは「環境と感動」、「安全と自由」、「生産と創造」、「企業と社会」、そして「トヨタショールーム」。各ゾーンには、工場の溶接ロボットや安全運転シミュレーターなど、詳細な体験型の展示がある。ガイドツアーは用意されており、所要時間は約30分だが、すべての展示物をじっくり見ようとすると、2時間ほどかかることもある。すべての展示には日本語、英語、中国語の解説がついている。

2階には子供向けのスペースがあり、車の仕組みや製造方法、部品のリサイクル方法など、基本的な知識を得ることができる。同じフロアにあるミュージアムショップでは、トヨタの人気車種の模型や衣類、車をテーマにしたレトルトカレーなど、幅広い年齢層の車好きに向けたアイテムが用意されている。